

群馬 02

今しか見ることができない地すべり対策事業を見よう！
《直轄地すべり対策事業》

群馬県藤岡市で実施している地すべり対策事業について説明します。

“今”しか見ることができない、地すべり対策の工事現場を是非体感してください！

■群馬県藤岡市の譲原地区地すべりは大規模であることから、平成7年度より国土交通省の直轄事業により、地すべり対策事業に取り組んでいます。

主な取組み

想定地すべり面積 約100ha
想定すべり面深度 約40～50m
想定移動土砂量 約2000万m³



■譲原地区の地すべり対策工は、地すべりの発生原因である地下水の上昇を抑える抑制工を実施し、その後、地すべりを構造物で防ぐ抑止工を実施する計画です。現在、栢ヶ舞上下流地区の抑制工（集水井工、排水トンネル工等）が概成し、下久保地区の集水井工を進めています。

地すべり対策工

抑制工

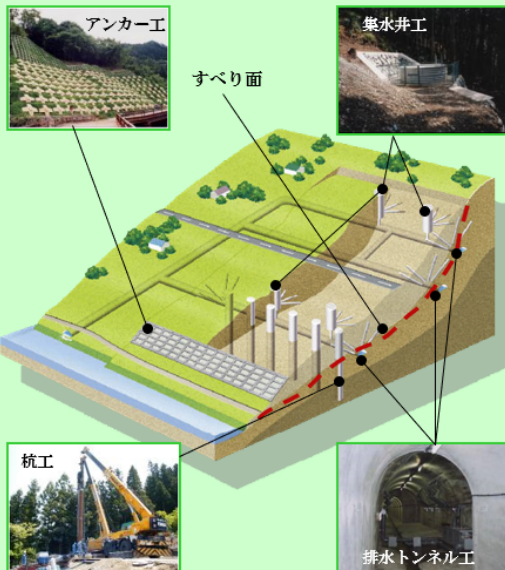
- 集水井工
- 集水ボーリング工
- 排水トンネル工

地すべり発生の引き金となる地下水の上昇を抑える（抑制する）ための工事です。

抑止工

- 深礎工、杭工
- アンカー工

滑ろうとする土のかたまりを構造物で止める（抑止する）為の工事です。



<譲原防災センター>

「譲原防災センター」では、

- ◆地すべりの仕組み、対策などを映像や模型を使ってわかりやすく解説しています。
- ◆地下水を取り除く対策として設置された集水井（実物）の見学もできます。



<担当事務所>

利根川水系砂防事務所

※ お申し込みは
学校関係者のみ対象とさせていただきます。
お申し込み・お問合せは、以下のフォームからお願いします。

<https://www4.ktr.mlit.go.jp/form/index.php?f=genbakengaku.html>